

ふくしまで働く！ しごと体感ツアー2023

- 日時 令和5年9月4日（月）10:00～16:00
- 場所 福島県庁、(株)東邦銀行、東京海上日動火災保険(株)
- 参加者 県内外の大学生24名（県外16名、県内8名）
本イベントは、福島県・(株)東邦銀行・東京海上日動火災保険(株)の「地方創生・SDGsの推進に関する連携協定」に基づき実施しました。



★福島県庁パート★



福島の復興状況の説明、福島のしごとの魅力紹介として、県内の産業や企業、福島での就職活動の情報、キラッ人さんポータルサイト、県庁業務を説明しました。復興・総合計画課と議場の職場見学を行いました。



参加者コメント

県庁の仕事や、福島の復興について学び、県民の生活を支える県職員への憧れが強くなった。

★東邦銀行パート★



銀行業務や地方創生への取組等の説明、お札勘定体験、職場見学を行いました。



参加者コメント

銀行としての基本的な仕事だけではなく、直接的でないさまざまな地域貢献の取り組みで社会的責任を果たしているということを知り、銀行へのイメージが大きく変わった。

★東京海上日動火災保険パート★



TOKIO MARINE NICHIDO

保険会社や保険の役目についての説明、新入社員による就活体験談、職場見学を行いました。



参加者コメント

仕事内容や自由闊達な社風について知り、保険の面から地域を支える「インフラのインフラ」である御社は、地域創生に貢献したい私にとって、新たな選択肢となった。

★座談会パート★

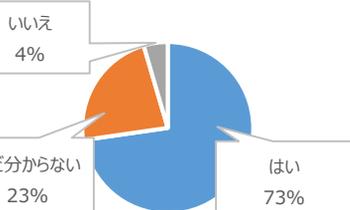
3者の先輩による自己紹介後、座談会を実施しました。学生の皆さんからはたくさんの質問が寄せられました。



参加者コメント

仕事のやりがいや、実際に働かれている職員・社員の方だからこそ分かる魅力や、今やっておくと良いことなどを聞くことができ、今後の進路を考える上で参考になった。

Q：将来、福島県での就職を希望していますか？



★参加者コメント★

- ・大学で県外から福島県に来ましたが、福島県の雰囲気が好きになり福島に残ろうと考えるようになった。
- ・実際に福島で地域貢献に努める方々の話を聞き、自分も地域に貢献したいと改めて思ったから。
- ・自分の生まれ育った福島のあたたかい雰囲気が好きで、そんな福島で地域貢献をしたい、両親の住む近くで働きたいと考えているため。

アンケートより